

学校運営協議会だより

第1号 事務局（通算160号）

本番に向けて運動会練習が熱を帯び、子どもたちが運動会に向けて気持ちが盛り上がりつつある中、去る5月12日（火）に今年度第1回目の「学校運営協議会」が開催されました。今回は、学校より学校経営方針や学校における安心・安全について話題に上り、その後委員による意見交換が行われました。

令和8年度 学校運営協議会委員・事務局の紹介（敬称略）

委員長 細越 淳二（国土舘大学 教授）

廣川 哲（地域関係者）

松崎 裕子（PTA会長）

佐々木 潤（元オヤジの会会長）

沖田 典昭（オヤジの会会長）

佐藤 芳秋（学校支援コーディネーター）

土本 広美（学校関係者評価委員）

佐藤 弘典（本校 校長）

【学校運営協議会報告】

1 学校運営協議会会長

年度が変わり、メンバーも変わり、本校の子どもたちが互いに育ってくれば、と思います。

校長先生の子どもたちの成長の話を楽しみにしております。

また、学校は安心・安全が大切であるという思いを持っております。

2 校長あいさつ

校 長：本校が5年目となりました。よろしくお願いします。

3 令和8年度学校経営方針について

校 長：昨年度は、目指している学校像に対して指導・助言をいただきました。働き方改革については、他地域より少し早くスタートしております。

子どもたちには、自分たちの持っている力で社会が変わるという経験をさせました。そんな中で、地域とつながっている子がいますし、世界とつながっている子がいるかもしれません。

幼稚園・保育園では、子どもが自分なりの知を構築しています。そこから「学びたい」という気持ちを小学校で活かし、そして中学校へという流れにしていきます。

また、理科の全国発表が予定されています。理科を通して世田谷の学びを発信したいです。

1・2年生でも電子ドリルの導入を考えています。

学校経営方針より

- ・子どもたちの学を追究する。
- ・幼保小連携の推進
- ・探究的な学びの推進
- ・キャリア教育の推進

4 質疑応答

校 長：来年度、11月末の金曜日が理科の全国発表の予定です。理科を通して子どもの学びや先生の指導法についての考えを発信します。

委員 E：全国発表のイメージが校長先生のお話でつきました。非認知能力のブロック研修会とつながります。

校 長：研究発表の中で、全国の先生が子どもに直接考えを聞ける機会があるとよいと考えています。保

護者の方にも分かっていただけたらと思います。

委員 F：研究発表の機会を思い出しました。学校の良いところや子どもたちの頑張りを見ていただける機会だと思いました。

委員 E：発表の形はどんな感じですか。

→子どもたちは授業参加し、教員は授業について来校した教員に説明します。保護者の方々にも授業などについてお伝えしたいですね。

金 井：1年生は今年度、セカンドステップカリキュラムとして保育園との垣根を低くする取り組みをしています。教室の前のフリースペースに床マットを設置し、登校後、ランドセルの準備ができた子どもから遊べるシステムを導入しています。小1プロブレムがかなり軽減されているものと考えます。

小 関：児童の興味・関心が学習内容に自然に結びつくような環境設定をしたことで自然に理科の授業を展開することができたことが今まで何回かありました。教科書を開かなくても子どもたちの主体的な活動からうまく学習が進んでいった経験があります。本校が掲げている「ASO まな」とリンクしていると考えています。

委員 A：1年生のセカンドステップカリキュラムについて、そういうものがあるのかと思いました。良い取り組みだと思います。また、去年から学校運営委員会の場で研究発表についてお話を聞いていますが、指導者側の観察力が問われると思います。

委員 B：理科の研究発表、楽しみです。別の話ですが、次に自転車の乗り方について考えてみたいです。大人が交通ルールを知らない。大人も含めて、事故が起こる前に何かできるとよいと考えています。

委員 D：私はサッカー部の子どもたちと関わりがありますが、警察官の人がサッカー部にいらして安全な自転車の乗り方をレクチャーしてもらっています。

校 長：自宅の近くに味の素スタジアムがありますが、そこへ行くサッカーや野球の集団を見ていると、先頭に行く人が安全に気を付けている人かそうでないかで全く違います。また、ヘルメットをかぶらず車道を走る自転車が多いです。

委員 A：周りを見ていると、確かにヘルメットの着用は中途半端ですね。また、話は少し変わりますが、1年生に黄色い帽子をかぶらせているが、あえてかぶらせない自治体もあるとのこと。自治体によって対応が違うということですね。

校 長：子どもは交通法規を知りません。だから大人の真似をします。Loop は公道を走れるけどキックスケーターは走れません。そういったことや「ながらスマホ」などのことも気を付けていかないといけないところです。本校では、3年生で自転車教室、1年生で交通安全教室を実施しています。

委員 C：安全面のお話が出ていましたが、学校や保護者、地域の間で情報共有が大切だと考えています。また、話は変わりますが、熱中症に対する対応について地域のスポーツクラブと違って感じるように感じます。それと、安全について子どもたちがどのように思っているか知りたいですね。Youtube から情報を得ているところもあります。

委員 F：7月の保護者が交流する会が予定されていますね。先生と分かり合えると親の安心につながると思います。

3 次回開催日程

7月14日（火）18：00～